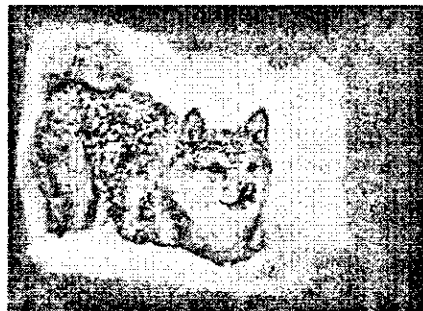




平成30年、「結実」と「準備」の年に

校長 廣川 乗

平成30年となりました。年末年始は穏やかな天気でしたが、現在は暦の上では大寒、荒れた天気が続き、寒さの厳しい冬となっています。3学期がスタートして、1か月が過ぎました。生徒の皆さんは、自ら立てた「新年の抱負」の実現に向けて努力しており、学校



の教育活動も順調に進んでいます。

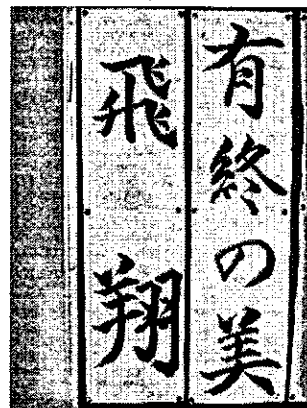
さて、今年は戌年です。「結実」の年で、これまで続けてきたさまざまな取組に良い結果が表れる年だそうです。また「準備」の年でもあり、今まで築いてきたものに満足できる結果が得られたら、気持ちを切り替えて次のステップに進む年だそうです。

平林中学校は、今年、創立以来72年の歴史に幕を閉じる、閉校の年となります。これまでの先輩から脈々と受け継いできた伝統と文化の集大成として閉校記念事業を行います。平林中学校としての「有終の美」を飾れるように、一つ一つの活動を更に充実させて、一年間の教育活動を進めてまいります。

また同時に、神林中学校の開校に向けて、具体的な教育計画の作成や二校の生徒同士の交流活動など、スムーズに統合できるように、準備を進めてまいります。

3学期の始業式では、全校生徒に向けて、「現在、大池に飛来している白鳥が力強く羽ばたくように、生徒の皆さん一人一人が自らの目標に向かって飛翔する年にしましょう。また、生徒の皆さんを中心に平林中学校の仕上げの活動に取り組み、みんなで平林中学校の最後を締めくくる有終の美を飾る年にしましょう」と、話しました。

これからの3学期、まずは平成29年度の締めくくりとして、充実した教育活動となるように、職員一同、取り組んでまいります。保護者や地域の皆様からは、昨年引き続き、教育活動へのご協力とご支援を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。また、4月から進める平林中学校閉校記念事業をご理解いただき、PTAや同窓会の役員の方々を中心に、ぜひご協力とご支援をお願いいたします。



【オニヤンマ】

さて、私は大学時代、理科の教員を目指して研究をしていました。昆虫であるトンボの研究です。大学時代の3年間、トンボを捕まえ、羽に印を付けて放し、その行動を調べました。2年間はオニヤンマに絞り、計203匹を捕まえました。



【シオヤトンボの交尾の様子】



【シオヤトンボの産卵の様子】

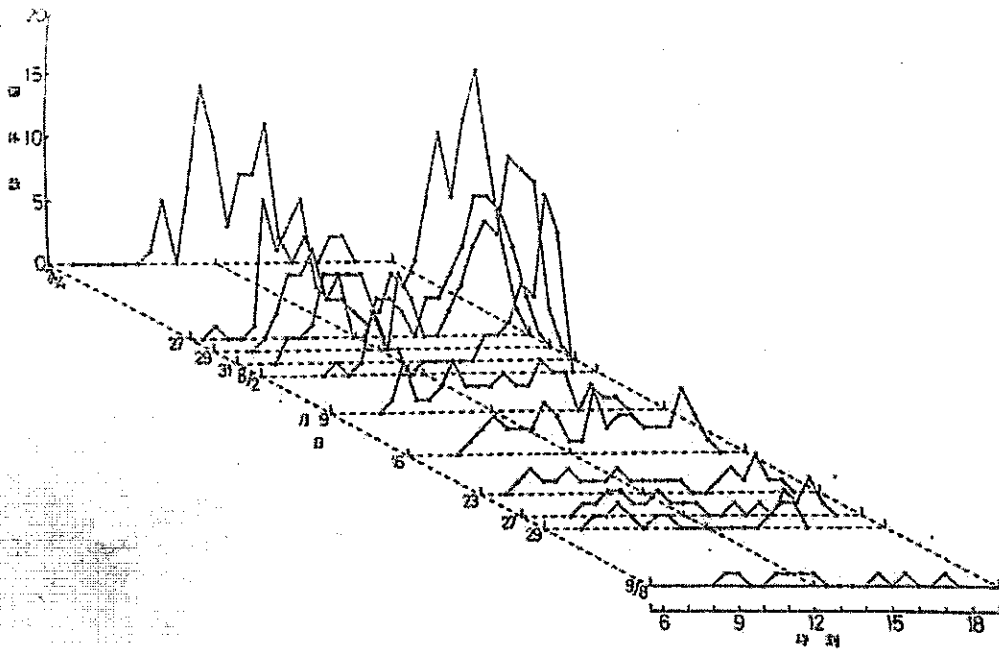


図7.2 個体数の日周変化(1986)

調べた結果、オニヤンマは7月下旬にオス・メスともに数多く現れました。その後、主にオスが現れる8月となりました。また、午前と夕方に、数多く現れる時間帯が見られました。それをまとめたのが、左の図です。当時はパソコンが身近ではなく、この図は手で書いてまとめました。

また、羽に印を付けたオニヤンマがもう一度同じ場所で見られた割合は約13%で、移動が激しいことも分かりました。さらに、餌を採る行動が7月上旬、オスとメスが連結して交尾したり、更にメスが産卵したりする行動が8月上旬に、それぞれ数多く見られました。私は30年前に調べた研究を、趣味として現在も続けています。去年は5月から10月までトンボの飛ぶ池や小川へ出かけ、その行動を見たり写真を撮ったりしました。まだ自分が分からないことを調べてみたい、その思いで続けています。

以前、進化論を唱えたチャールズ・ダーウィンの本を読みました。彼が生涯にわたって学ぶ姿勢をもち続けたことが、世紀の大発見につながったと感じました。

生徒の皆さんも、いきいきと学び続けるために、自分が興味・関心のもてることを見つきたいものです。そのためにも、学校での教科の学習や総合の体験活動、また部活動等にしっかりと取り組み、自分の特性・適性を見つけましょう。学校や地域での様々な学習や体験活動に進んでチャレンジしていくことで、それが必ずや見つかると、夢中になって取り組む皆さんの姿につながるはずです。

さて、職員が毎日記録している「日番日誌」から、冬休みと1月の平中生のすばらしい姿を紹介します。



【1月23日 生徒会朝会】

- 冬休みに入りました。1・2年生の元気な部活動の声と、3年生の真剣な学習会。それぞれの活動が充実した休みになればと思います。強風のため生徒の登下校が心配ですが、学校の裏でエサをとる白鳥が大池に帰れるかも心配になりました。(12月25日)
- 冬休み2日目。野球部が卓球部に活動場所を譲る様子が見られました。「共に強くなろう！」という姿が平中生らしいと思いました。(26日)
- 新学期が始まりました。久しぶりに生徒と一緒に給食を食べ、給食のおいしさとその仕事の楽しさを実感しました。生徒が元気に登校してくれて良かったです。(1月9日)
- 3年生が入試に向け、昼休み・放課後にと対策をしていました。苦しいと思う人もいますが、最後まで粘り強く頑張してほしいと思います。(12日)
- 私立高校の入試が始まりました。落ち着いて、普段の力を発揮できるように、頑張してほしいです。(16日)
- 今日は部活動を2年生が自治的に運営してくれました。とても助かりました。(19日)
- 生徒会朝会、生徒会役員の人たちの頑張り、楽しいひとときを過ごせました。楽しいカルタ大会をありがとう！(23日)

3学期の抱負

各学年代表の発表

1月9日(火) 始業式にて

「3学期の抱負」

1年 石田 充

私が3学期に頑張りたいことは、2つあります。

1つ目は、「規則正しい生活を送ること」です。2学期に長谷川先生から保健指導の授業をしてもらい、睡眠の効果について学ぶ機会がありました。その時に睡眠が及ぼす学力への影響や、寝る前にスマホなどをいじってしまうと、質の良い睡眠が取れないことを学びました。しかし私は、夜の遅い時間まで起きていたり、メディアを使いすぎたりしてしまう日が多くありました。このことを改善し、より充実した学校生活を送るために生活習慣を改善していきます。

2つ目は、いろいろな人とコミュニケーションを取ることです。私は正直、あまりかかわったことのない人としゃべることが苦手です。2学期に、いじめ見逃しゼロスクールで神納中学校の生徒と交流しましたが、あのような場面でも自分の考えをはっきりと伝えることができる人になりたいです。そして困っている人がいれば、手を差し伸べられるような心の広い人になりたいです。また、4月には新入生が入学し、私たち1年生も先輩になります。神納中学校との統合もあります。今のうちから積極的にいろいろな人とかわり、誰とでも仲良くできる力を身に付けていきます。そして、後輩に頼られるような先輩になるため、この3学期で自分にできることを増やしていきます。



「冬休みの反省と3学期の抱負」

2年 鈴木 香南

私は、冬休みを振り返ってみると、課題の進め方について反省するところがあります。まだ日にちがあるからやらなくていいやと思い、課題を後回しにしていました。しかし、休みの途中で「後回しにしてはいけない」と気づき、途中から課題をスムーズに進めることができました。これからは、途中からではなく、最初からきちんと課題に取り組みたいです。

3学期の抱負は、2つあります。

1つ目は、授業態度と勉強の仕方を良くすることです。2学期の私の授業態度は、真面目に話を聴かずに、私語をしてしまうことが多くありました。だから、3学期は真剣に話を聴いて、授業に真面目に取り組みたいです。勉強の仕方では、分からないところをそのままにしてしまったので、分かるまでやることと、定期テスト前はワークを2回以上やることを頑張っていきたいです。

2つ目は、部活動を頑張ることです。卓球部の目標は、個人・団体ともに県大会出場です。そのために、部長としてメニューをしっかりと考え、みんなの苦手なことを取り入れるなど、工夫したいです。練習では、一球一球を大事に



打って、毎回試合だと思って練習に臨むようにします。私語が多い時があるので、その分を練習に費やしていきたいです。団体戦は、1人の力では勝つことができません。だから、卓球部全員のチームワークを良くし、応援も大きい声でしたいと思います。

このように、勉強も部活も充実した3学期にしていきたいです。

「冬休みの反省と3学期の目標」

3年 木村 歩望

私は冬休みの反省と、3学期の目標が2つあります。

冬休みの反省は、生活のリズムが崩れてしまったことです。年末年始、寝る時間が遅くなり、睡眠時間が短くなってしまったり、次の日、遅くまで寝ていたりすることがありました。寝る時間が遅いと、学習した内容が定着しないので、今後は早く寝るようにしたいです。

3学期の目標の1つ目は、家庭での学習時間を増やすことです。1月中旬には併願受験があるので、少しでも多くの時間を勉強に費やしたいです。新研究だけでなく、過去問題なども積極的にやりたいです。また、最後の定期テストも、普段の授業も気を抜かずに頑張りたいです。

2つ目は、残りの学校生活を楽しむことです。クラスの人たちとはもちろん、後輩や先生方と積極的にかかわりたいです。私は、周りにいるたくさんの人たちのおかげで、毎日楽しく過ごすことができています。まだ、卒業という実感はありませんが、残りの学校生活を大切に過ごしていきたいです。

私達は、「受験勉強は団体戦」を学級の合言葉に、日々勉強を頑張っています。これからは受験勉強に対する意識をより高め、全員で志望校に合格できるように頑張りたいです。



2月の主な行事予定

1日(木)	3年第4回定期テスト(～2日)
5日(月)	第2回生徒総会 Web 国語テスト(6日 数学、7日 英語)
6日(火)	3年放課後学習会 PTA広報部会
8日(木)	家庭学習強調週間 生活リズム強調週間 スクールカウンセラー来校日
9日(金)	新入生保護者説明会 漢字検定
13日(火)	生徒会朝会
15日(木)	1・2年生第4回定期テスト(～16日)
20日(火)	1・2年単元別テスト 3年放課後学習会
21日(水)	全校朝会 専門委員会
22日(木)	3年放課後学習会
27日(火)	全校朝会 3年放課後学習会

2学期の学校評価結果をお伝えします

学校評価は、子どもたちがより良い教育を受けられるよう、教育活動等の成果を検証し、学校運営の改善を目指す取組です。この度、2学期の学校評価結果がまとまりましたので、皆様にお伝えします。

お忙しい中、アンケートにご協力くださいました保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。

◎学習指導・生徒指導・特別活動・健康教育の視点から

各担当者が学校評価結果を分析し、来年度に実施する取組をまとめました。

◇◆◇『学習指導』～分析と来年度の取組～◇◆◇

目指す生徒の姿

学習の重要性を理解し、毎日継続して家庭学習に取り組む生徒

分析

- 補助課題リストは、生徒が家庭で机に向かうきっかけになっています。テスト学習計画からも、家庭学習の取組が前向きになったことが見てとれます。しかし、全校生徒の18%が1時間に満たない学習時間で家庭学習を終えています。
- メディアコントロールは「できそうだ」というチャレンジから「頑張ろう」という段階にチャレンジする生徒が増え、成果を上げています。

来年度の取組

- ①家庭において予習復習ができるような補助課題を生徒に提示し、学力の定着に努めます。
- ②定期テストに伴う生活リズム強調週間において、生徒がメディアコントロールをすることで、学習時間を確保させていきます。
- ③たよりを通じて、保護者の皆様に生徒の家庭学習の様子を伝え、その向上を呼びかけます。(メディアコントロールを含みます。)

【鈴木 篤史 研究主任】

◇◆◇『生徒指導』～分析と今後の取組～◇◆◇

目指す生徒の姿

自尊感情を高め、他者と適切にコミュニケーションを図り、良好な人間関係を築く生徒

分析

- 生徒アンケートでは、友人関係や思いやりなど、他とのかかわり方が良いという回答が90%を越え、自己肯定感の高まりが見られます。
- 生徒の90%が人権を大切にしていると回答しており、2学期の多くの取組の成果がうかがえます。

来年度の取組

- ①各学年で、他の取組とのバランスを考慮しながら、より良い人間関係づくりの学習を実施し、自己肯定感や自尊感情の更なる向上を図ります。特に、学校統合に向け、新たな人間関係づくりや集団への適応に、前向きに対応できる生徒の育成を目指します。
- ②人権教育強調旬間を年間の計画に位置づけて、集中的に人権について学ぶ取組を進めていきます。期間については、いじめ見逃しゼロスクール集会等と合わせて設定します。
- ③SNSやスマホの利用に関する授業や、保護者向けの学習会を年間計画に位置づけて行います。

【木村 博 生徒指導主事】

◆◆◆『特別活動』～分析と今後の取組～◆◆◆

目指す生徒の姿

平林中学校の生徒としての所属感を感じ、意欲的に学校行事へ参加する生徒

分析

- 行事についての肯定的評価がどの学年も高く、一人一人が充実感を味わった学校行事を創りあげることができました。

来年度の取組

- ①各行事での事前・事後のメッセージ交換をします。
(小グループ縦割り班で、意気込み・目標設定から振り返りまで)
- ②生徒アンケートを行事ごとにとり、その結果を見ながら、どの生徒も前向きに行事に向かうように支援します。

【岸 茉由子 特別活動主任】

◆◆◆『健康教育』～分析と今後の取組～◆◆◆

目指す生徒の姿

メディアコントロールの大切さやバランスのとれた食生活の大切さを認識し、規則正しい生活リズムを実践する生徒

分析

- 早寝早起きの習慣が1学期66%に比べ、2学期53%と低くなり、早寝早起きの習慣が、まだ十分に身につけているとは言えない状況です。
- 生活リズム強調週間において、長時間のメディア使用は少しずつ減少しています。
- 生活リズムチェックシートで、保護者の皆様が子どもの生活リズムの実態を把握して、協力や励ましをしてくださることにより、生徒の取組への意欲につながったと思われます。

来年度の取組

- ①「生活リズムチェックシート」を活用した生活リズム強調週間を設定し、チェックシートの目標や記入結果を保護者の皆様にも確認してもらい、目標達成に向けての励ましや協力をいただきます。

- ②「生活習慣に関する調査」の継続実施と家庭への情報提供で、家庭と連携した指導を進めます。
- ③学年に応じた内容で、生活リズムに関する保健指導を実施します。
- ④規則正しい生活リズムの定着に向けて、保護者の皆様の協力が得られるように各種たよりや保護者会（学年会及び個別面談）を通じ、啓発活動を行います。

【長谷川 ひとみ 養護教諭】

◎今後の学校の取組について

- 2学期末アンケート結果は、肯定的評価の割合が1学期とほぼ同じであり、特に、「学校行事に進んで取り組んだ生徒」は5%、「保護者と学校職員が協力したPTA活動」は8%向上しました。来年度も以下の内容について継続して取り組んでいきます。

【来年度も、継続して取り組む内容】

- ①授業三原則を守るなど、課題に落ち着いて取り組む学習態度
- ②さわやかなあいさつや大きな声で歌う校歌や合唱など、学校生活の基本を身につけた生活態度
- ③人権を大切にし、思いやりの心で友だちと仲良くするなど、相手の気持ちを考えて行動する態度
- ④学校行事や体験活動に、みんなで団結して、前向きに取り組む態度
- ⑤学校の様子を知らせ、保護者や地域の人々と協力・連携して教育活動を行う姿勢

- 1学期末アンケートで肯定的評価が低かった家庭学習とメディアコントロールについては、学習指導・健康教育担当の分析からも、生徒の取組が向上していることが分かります。来年度も、重点的な取組として続けていきます。

【来年度も、重点的に取り組む内容】

- ①家庭学習時間を確保し、自学の内容を充実させる取組
- ②メディアコントロールができるようになり、生活リズムを改善する取組

- 保護者アンケートでは、行事のことなど、良かったというご意見が多かったです。いただいたご要望のうち、以下の点について回答します。

・「冬期間は、土・日曜日、冬休みの部活動の際にもスクールバスを出してほしいです。」

残念ながら、今年度及び来年度とも、平林中学校では無理ですが、統合に向けて神林中学校では、スクールバスの運行を村上市に働きかけたいと考えています。

・「帰りのバス時間も知らせてくれるとありがたいです。」

学年だよりの月予定・週予定で、学校発車時刻をお知らせすることにしました。

・「放課後や土曜日に、入試に向けた学習をする時間をつくってほしいです。」

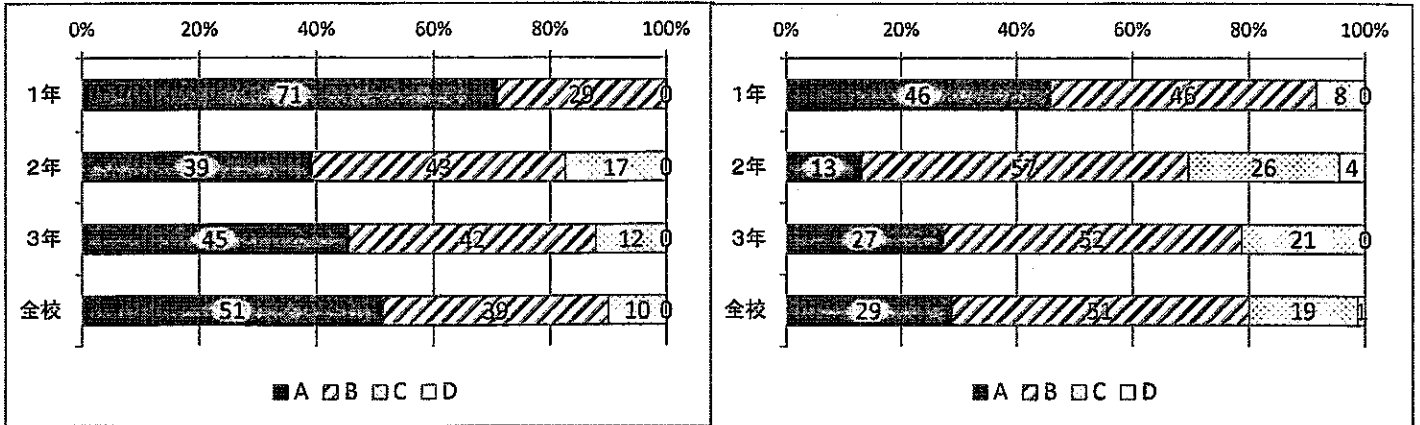
12月より週2回、3年生は放課後に入試に向けた学習会を行っています。これからも3年生みんなで入試に向かって、生徒一人一人が学力を高めていきます。

◆◆◆ 2学期学校評価結果 ◆◆◆

生徒評価

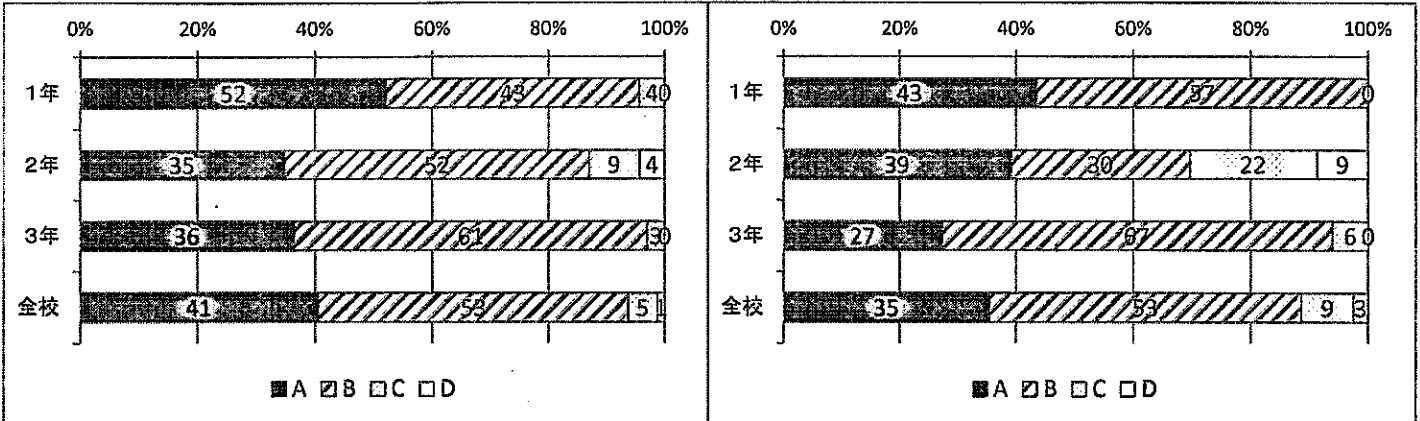
(A: そう思う B: おおむねそう思う C: あまり思わない D: 思わない)

(1) あなたの学校生活は、満足できる、充実したものでしたか。(2) あなたは、自らの目標を立て、努力しましたか。



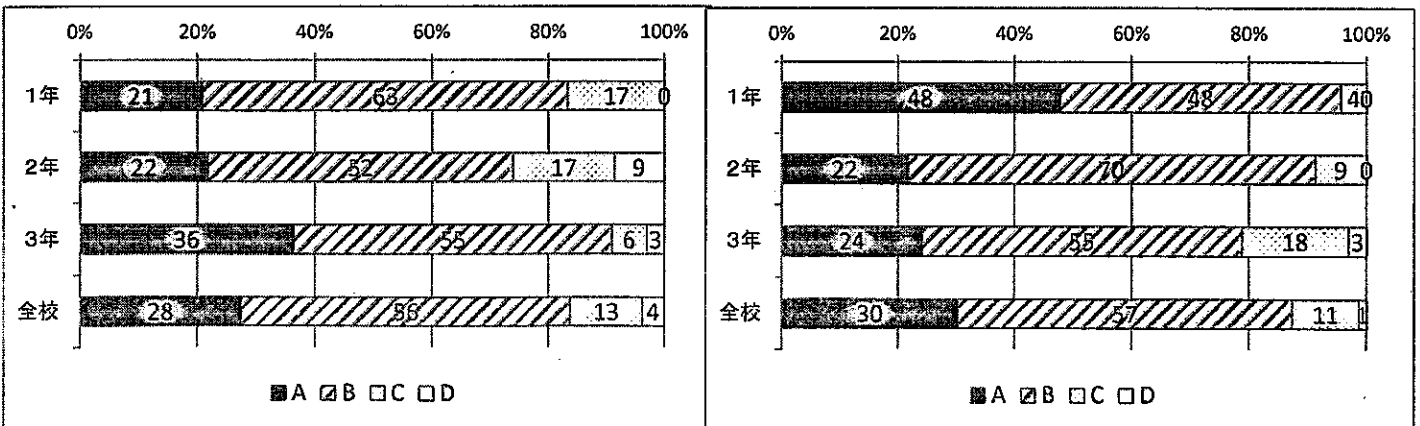
(3) あなたは、思いやりの心をもって、相手に接しましたか。

(4) あなたは、諸活動において、自主的に行動しましたか。



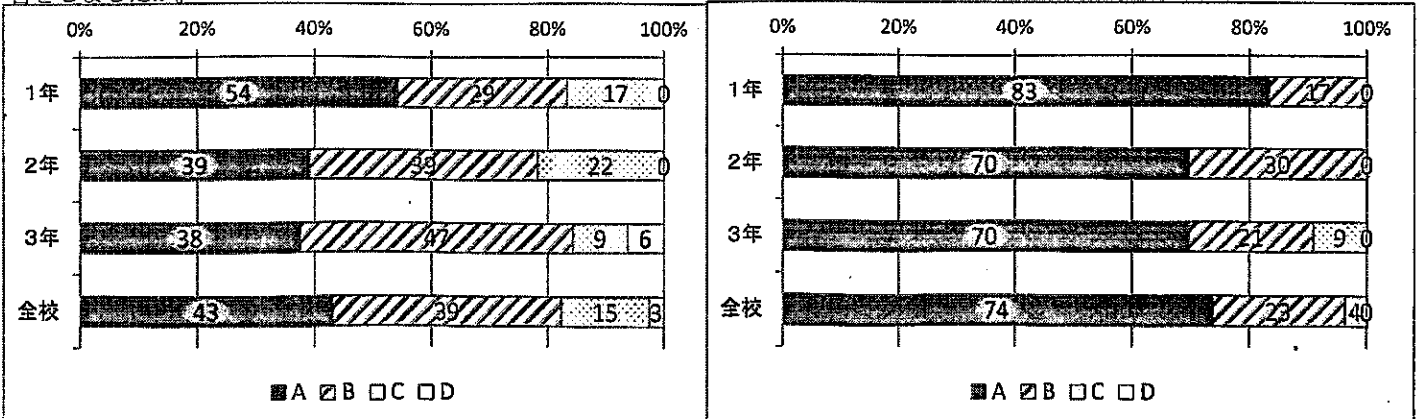
(5) あなたは、授業三原則(チャイムで学習を開始しよう・私語をなくそう・忘れ物をなくそう)を意識して、各教科の学習に取り組みましたか。

(6) あなたは、各教科の授業で学習したことが分かりますか。



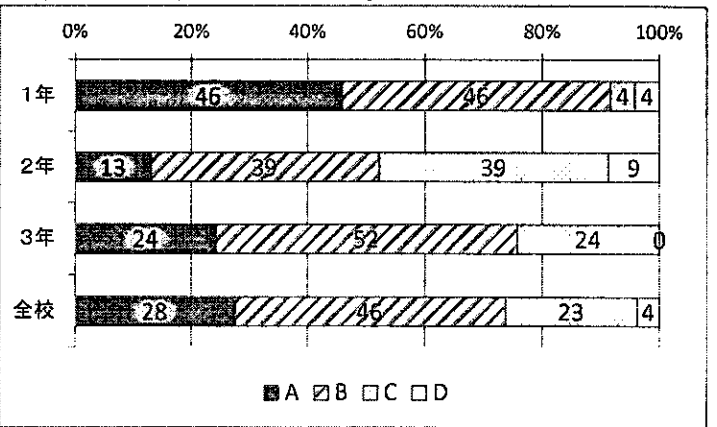
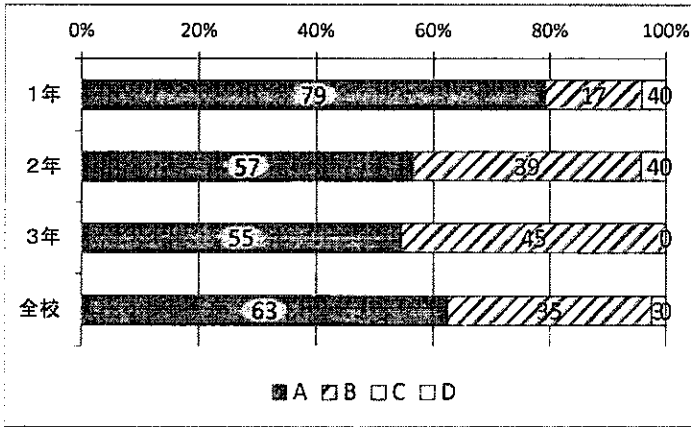
(7) あなたは、平日(月～金曜日)、平均して1時間以上家庭学習をしましたか。

(8) あなたは、きちんとあいさつや返事をしましたか。



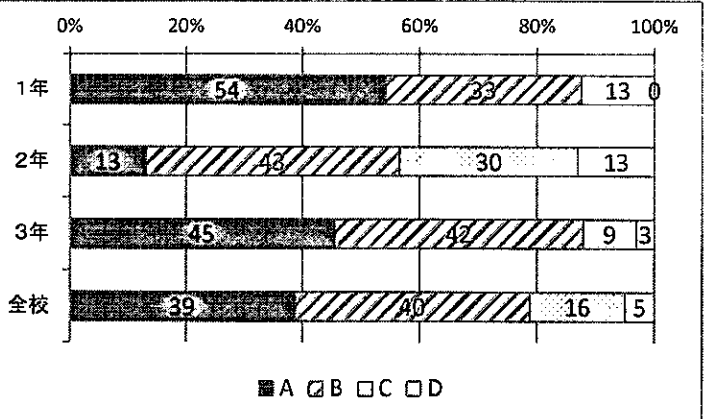
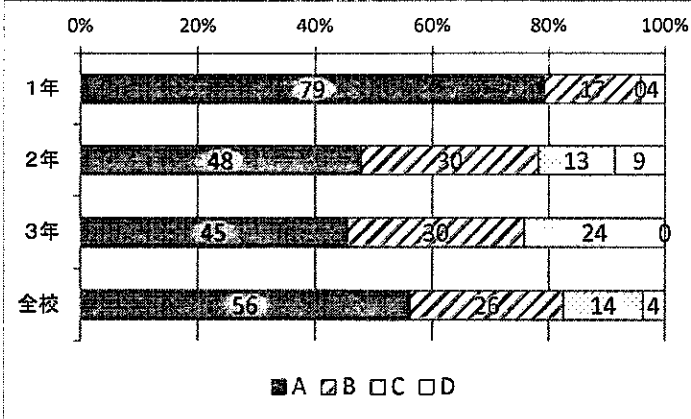
(9) あなたは、友達を大切にし、仲良くしましたか。

(10) あなたの学級は、何でも話せる雰囲気や、落ち着いて授業に集中できる雰囲気がありますか。



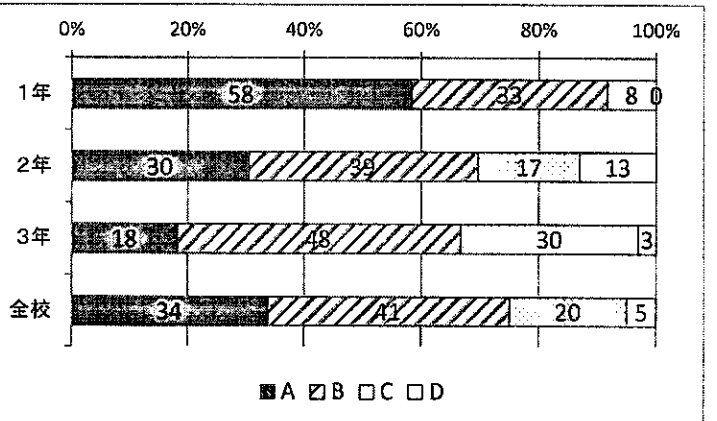
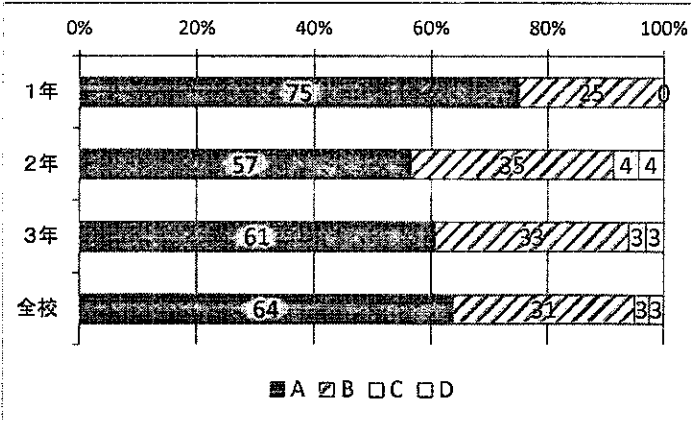
(11) あなたは、保健体育の授業や部活動に熱心に取り組み、体力の向上に努めましたか。

(12) あなたは、総合的な学習や進路学習をとおして、自らの将来の生き方や進路を考えるようになりましたか。



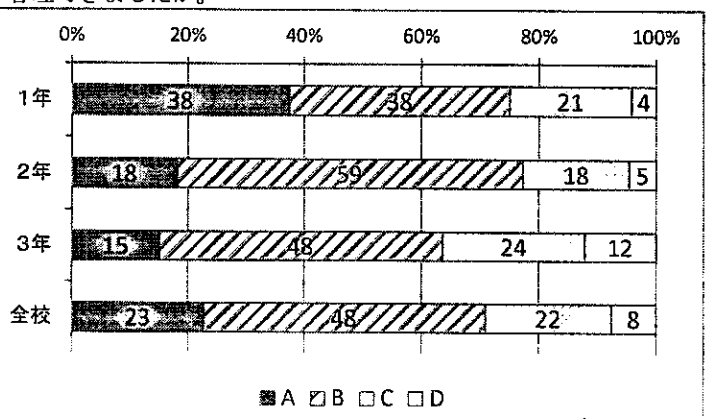
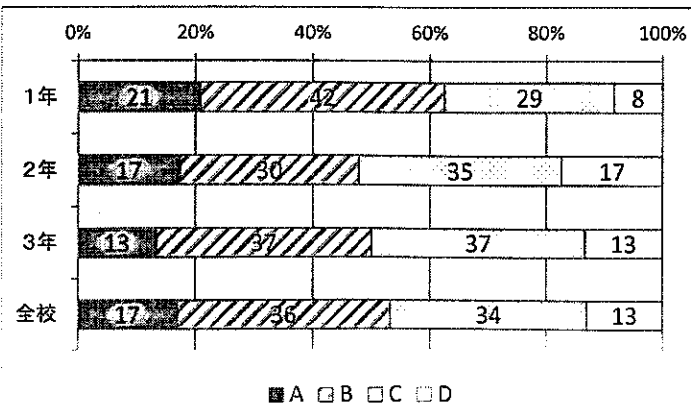
(13) あなたは、体育祭・文化祭など、学校行事に進んで取り組みましたか。

(14) あなたは、地域行事に参加したり、ボランティア活動をしたりして、地域とつながり、地域の役に立ちたいと思っていますか。



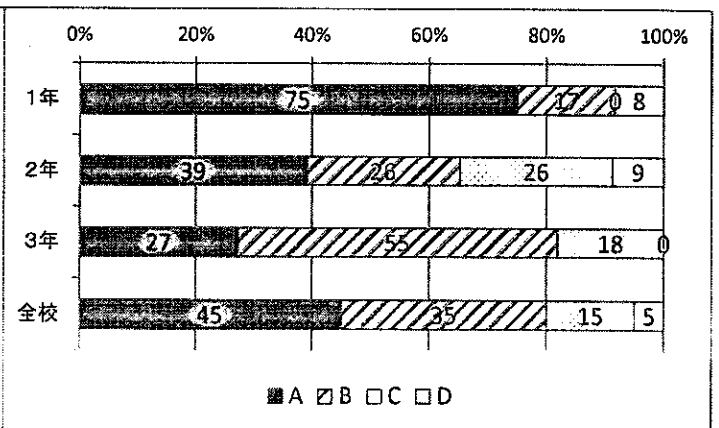
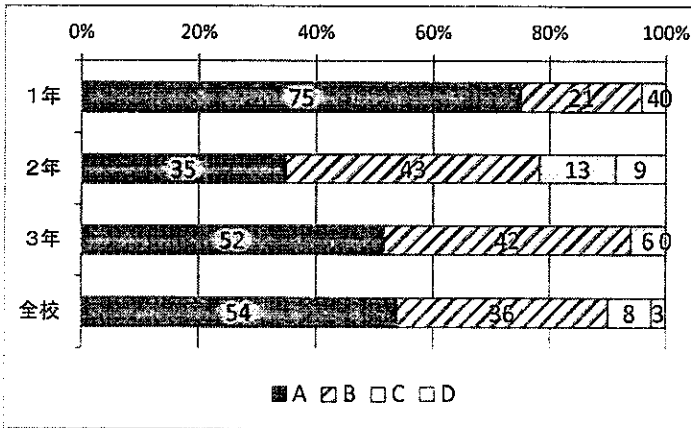
(15) あなたは、早寝早起きの習慣が身についていますか。

(16) あなたは、テレビやビデオ、インターネットやゲーム、携帯電話やスマホなどの利用について、使う時間や使い方を自分で管理できましたか。

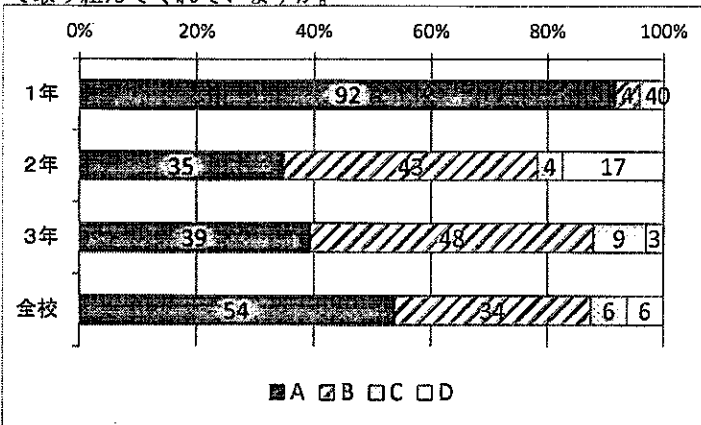


(17) あなたは、命の大切さや社会のルール、人権を大切にすることについて考えていますか。

(18) あなたは、困ったときに相談できる人(父母・祖父母・兄弟姉妹・先生・スクールカウンセラーなど)がいますか。



(19) 先生は、いじめなど、あなたたちが困っていることについて取り組んでくれていますか。

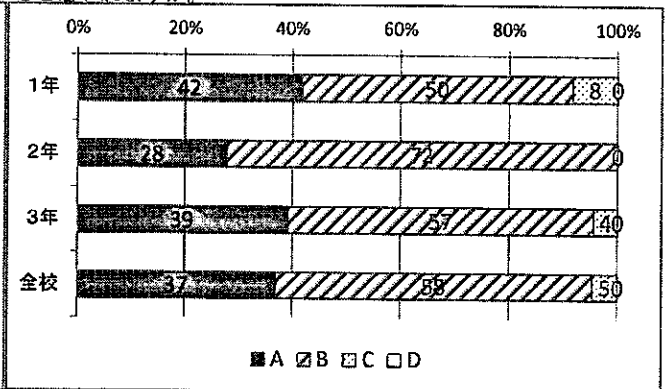
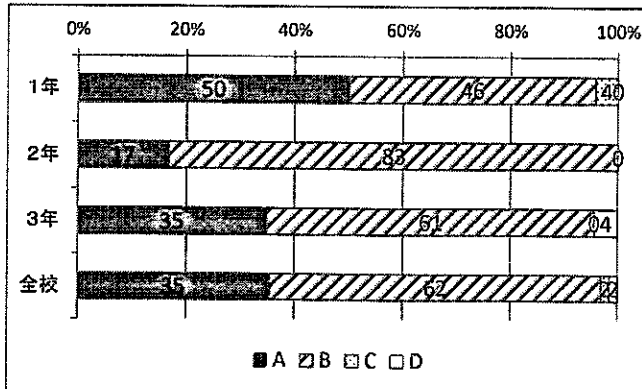


保護者評価

(A: そう思う B: おおむねそう思う C: あまり思わない D: 思わない)

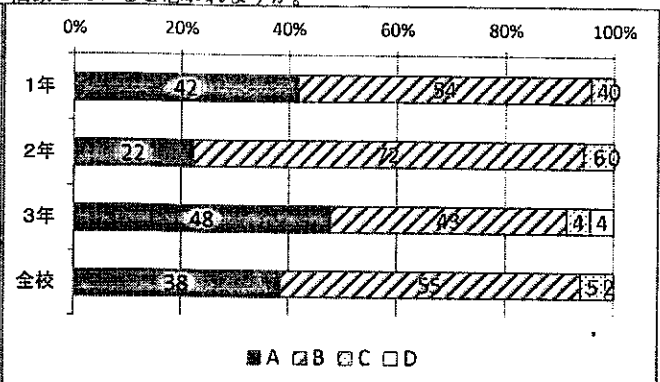
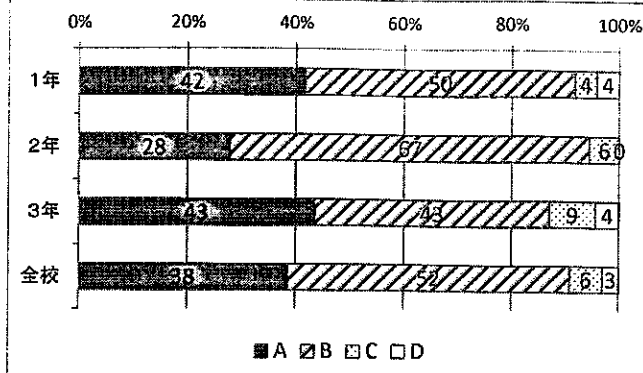
(1) 学校は、子どもたちにとって、有意義な学校行事や体験活動を行っていると思われませんか。

(2) 学校は、たよりやホームページ、保護者会での面談などをおして、学校の教育活動や子どもたちの様子について伝えていと思われませんか。

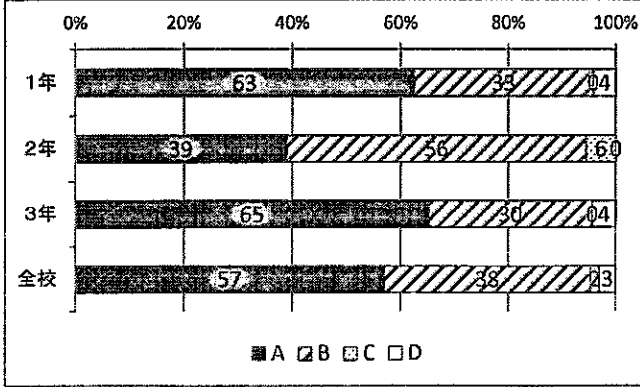


(3) 学校は、保護者の皆様と連携したり協力したりして、教育活動を行っていると思われませんか。

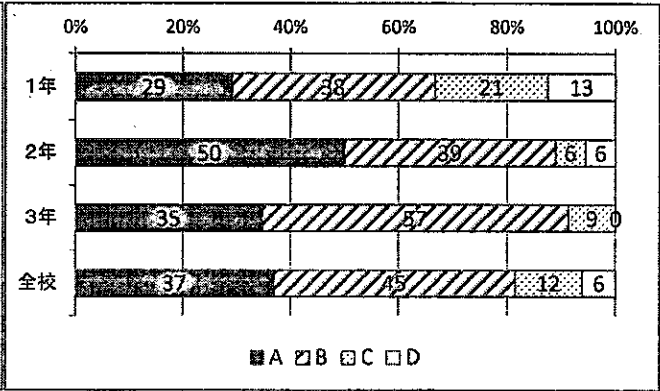
(4) PTA活動は活発で、保護者の皆様と学校職員が協力して活動していると思われませんか。



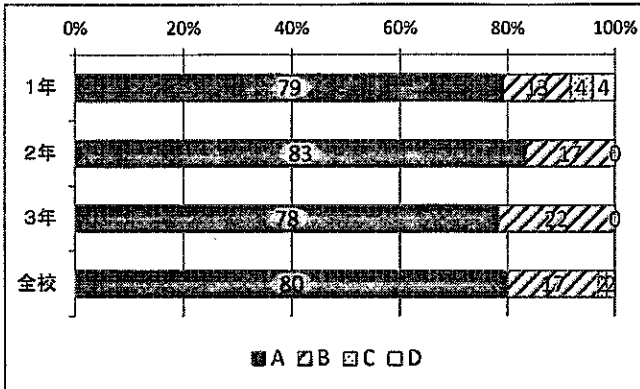
(5) お子さんは、学校の活動(学級活動・生徒会活動・部活動・学校行事など)に、前向きに取り組みましたか。



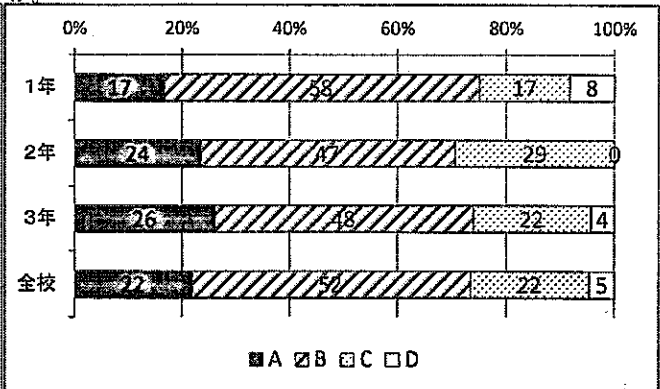
(6) お子さんは、毎日、家庭学習をしていますか。



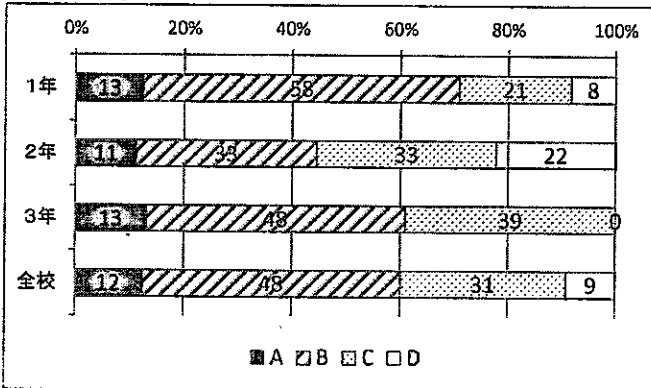
(7) お子さんは、毎日、朝食を食べて登校していますか。



(8) お子さんは、学校からの配布物をきちんと見せていますか。



(9) テレビやビデオ、インターネットやゲーム、携帯電話やスマホなどの利用について、お子さんと使う時間や使い方を決めてありますか。



保護者アンケートのご意見等 (一部抜粋)

◎2学期良かったと思われること △ご意見、ご要望

- ◎体育祭では子どもたちが協力して取り組んだことがよく分かりました。閉会式での子どもたちのコメントで、当日まで一生懸命準備していたことが伝わりました。
- ◎文化祭の合唱は感動しました。保護者の合唱も良かったと思いました。
- ◎PTAバザーがたくさん売れて良かったですね。皆さんの協力あってこそだと思いますし、役員の皆様のおかげだと思います。
- ◎福祉体験はお年寄りと触れ合うことができ、とても良かったと思いました。
- ◎高橋なんぐさんの講話では、いろいろな国を回り、様々な体験をしたことを今回の話につなげていただきました。子どもたちにとっても普段と違った刺激となり、良かったと思います。
- ◎どの会も3年生の姿に感動しました。1人1人の力の強さ、集団での協力する大切さ、たくさん考え学んでいるようで嬉しかったです。

◎上学年の接し方がとてもやさしく親切で、とても良い先輩たちに恵まれていると思います。いつもありがとうございます。

◎子どもたちの仲が良く、良い雰囲気活動できているのがとてもいいです。先生方が子どもたちを大切にしてくださっているので安心して学校へ通っています。

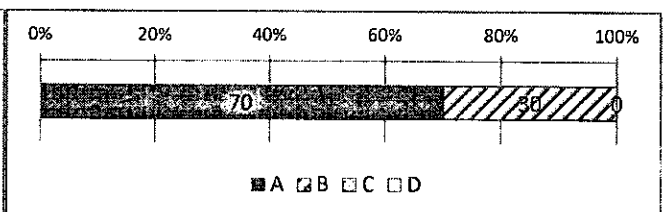
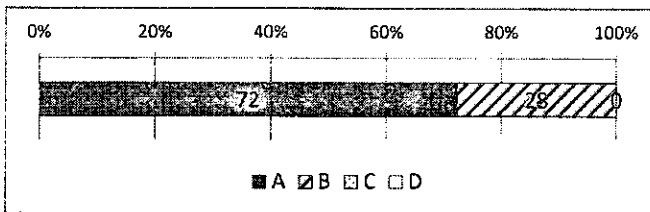
△学校、家庭、医療、地域の連携は大切だと思います。対応方法が目先だけの問題にならないよう、長期的なプラン、早期対応、連携方法、様々なサービスの利用など、スピーディーで安心できる様々な関係づくりが必要だと感じます。また自主性や、個性をもっと大切にしてほしいです。

地域評価

(A: そう思う B: おおむねそう思う C: あまり思わない D: 思わない)

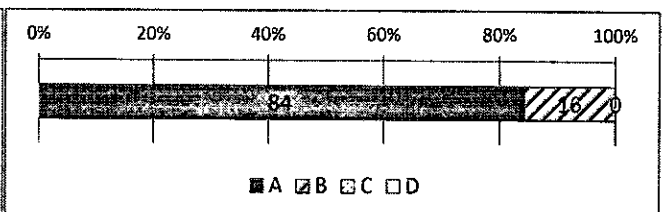
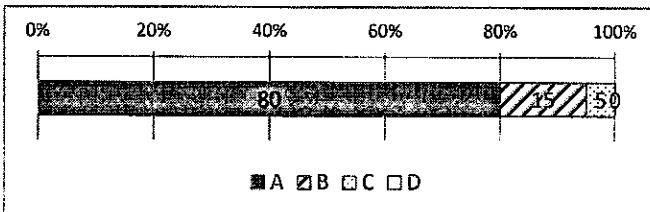
(1) 学校は、生徒一人一人を大切に、授業や部活動、学校行事などを充実させて取り組んでいると思われませんか。

(2) 学校は、たよりやホームページ、各種会議での話などとおして、学校の教育活動や生徒の様子について地域の皆様に伝えていると思われませんか。



(3) 学校は、地域の皆様と連携したり協力したりして、教育活動を行っていると思われませんか。

(4) 生徒たちは、地域行事に参加したり、ボランティア活動をしたりして、地域とつながり、地域の役に立とうとしていると思われませんか。



地域アンケートのご意見等 (一部抜粋)

◎2学期良かったと思われること △ご意見、ご要望

◎地域防災活動には積極的に取り組んでもらい、ありがたかったです。今後も連携を密にして、地域活動に参加してもらおうと思っています。

◎中学生の防災訓練の発表には感動しました。ありがとうございました。

◎学校だよりなどから、期間に分けて目標を作ったり、3年生向けですが放課後学習会を行ったり、工夫して積極的に取り組ませている様子が見ええます。生徒たちもそれに応えて真剣に、一生懸命に生活している姿勢が見えます。

◎始めの頃は自転車の2人乗り、並走を見たり聞いたりしました。ここ数年そのような姿は見ることはありません。これも先生方の教えと感心しています。

△地区の行事、避難訓練への参加が少なかったと思います。子どもが多い地区なので、中学生が中心になって活動してくれればと思います。

△中学校統合に向けて学校、子どもたち、親、地域共に不安や期待等悲喜こもごもですが、統合の先輩校(朝日、関川)の成功例や失敗例も糧によろしくお願いします。